

「第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会 長野県準備委員会」の開催結果について

1 日時

- (1) 設立総会・第1回総会 平成29年12月20日(水)13:30～14:20
- (2) 常任委員会 // 14:30～15:10

2 場所

長野市「ホテル国際21」

3 出欠状況

- (1) 設立総会・第1回総会(総数299名(監事を含む。))
本人出席:124名、代理出席:105名、委任状提出:62名 計291名
- (2) 常任委員会(総数57名)
本人出席: 35名、代理出席: 13名、委任状提出: 9名 計 57名

4 議事概要

- (1) 設立総会
 - ア 長野県準備委員会会則の制定
 - イ 長野県準備委員会役員を選任
- (2) 第1回総会
 - ア 開催基本方針の決定
 - イ 平成29年度事業計画及び収支予算の承認
 - ウ 総会から常任委員会への委任事項の決定
- (3) 常任委員会
 - ア 準備委員会専門委員会規程の制定
 - イ 競技会場地市町村選定基本方針等の決定
 - ウ 総合開・閉会式会場選定基本方針の決定
 - エ 県及び会場地市町村の業務分担・経費負担基本方針の決定
 - オ 競技役員等編成基本方針等の決定

**第82回国民体育大会・第27回障害者スポーツ大会
長野県準備委員会委員について**

【準備委員会委員】

区分	人数	構成団体
会 長	1	知事
副会長	8	議長、副知事、教育長、体育協会理事長、障がい者スポーツ協会理事長 市長会会長、町村会会長
委員	県	25 公営企業管理者 関係部局、地域振興局、東京事務所、県警本部
	県議会	5 副議長 県民文化健康福祉委員会正副委員長、文教企業委員会正副委員長
	市町村関係	80 市町村、市議会議長会、町村議会議長会 市町村教育委員会連絡協議会
	国関係機関	5 北陸信越運輸局、長野地方气象台、長野国道事務所、飯田国道事務所 陸上自衛隊
	スポーツ関係団体	81 県議会スポーツ推進議員連盟、スポーツ推進審議会、関係競技団体、関係社会体育団体、関係プロスポーツ運営会社
	学校関係団体	23 小学校長会、中学校長会、高等学校長会、特別支援学校校長会、私立中学高等学校協会、中学校体育連盟、高等学校体育連盟、高等学校野球連盟 県内大学、専修学校各種学校連合会
	経済・産業関係団体	14 日本労働組合総連合会長野県連合会、経営者協会、中小企業団体中央会 商工会議所連合会、商工会連合会、日本青年会議所長野ブロック協議会 銀行協会、信用金庫協会、信用組合協会、全国労働金庫協会長野県労働金庫 農業協同組合中央会長野県本部、森林組合連合会、漁業協同組合連合会 建設業協会
	輸送・通信関係団体	15 バス協会、タクシー協会、トラック協会、しなの鉄道、東日本旅客鉄道長野支社 東海旅客鉄道東海鉄道事業本部、西日本旅客鉄道金沢支社 長野電鉄、アルピコ交通、上田電鉄、フジドリームエアラインズ、東日本高速道路関東支社、中日本高速道路八王子支社、中部電力、東日本電信電話
	観光関係団体	3 観光機構、旅行業協会、ホテル旅館組合
	医療・衛生関係団体	10 医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、スポーツクター協議会 食品衛生協会、日本赤十字社長野県支部、生活衛生同業組合連合会 栄養士会、調理師会
	社会福祉関係団体	19 社会福祉協議会、連合婦人会、PTA連合会、高等学校PTA連合会 日本ボーイスカウト長野県連盟、ガールスカウト長野県連盟、老人クラブ連合会 子ども会育成連合会、身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、肢体不自由 児者父母の会連合会、精神保健福祉会連合会、視覚障害者福祉協会 聴覚障害者協会、知的障がい福祉協会、身体障害者施設協議会、社会福祉事 業団、長寿社会開発センター、公民館運営協議会
	警備・消防関係団体	5 消防長会、消防協会、防犯協会、交通安全協会、警備業協会
	文化・芸術関係団体	2 文化振興事業団、高等学校文化連盟
計	296	
【監事】	3	会計管理者兼会計局長、市長会事務局長、町村会常務理事兼事務局長

【準備委員会顧問】

区分	人数
衆議院議員（長野県関係）	7
参議院議員（長野県関係）	6
計	13

【準備委員会参与】

区分	人数
県民文化健康福祉委員会委員	6
文教企業委員会委員	7
報道機関	17
計	30

【常任委員会委員】

区分		人数	構成団体
委員長		1	知事
副委員長		8	議長、副知事、教育長、体育協会理事長、障がい者スポーツ協会理事長 市長会会長、町村会会長
委員	県	12	関係部局、県警本部
	県議会	3	副議長、県民文化健康福祉委員会委員長、文教企業委員会委員長
	市町村関係	3	市議会議長会、町村議会議長会 市町村教育委員会連絡協議会
	スポーツ関係団体	11	スポーツ推進審議会 関係競技団体、関係社会体育団体
	学校関係団体	8	小学校長会、中学校長会、高等学校長会、特別支援学校校長会 私立中学高等学校協会、中学校体育連盟、高等学校体育連盟、信州大学
	経済関係団体	5	経営者協会、中小企業団体中央会、商工会議所連合会、商工会連合会 日本青年会議所長野ブロック協議会
	輸送関係団体	2	バス協会、東日本旅客鉄道長野支社
	観光関係団体	1	観光機構
	医療関係団体	1	医師会
	社会福祉関係団体	2	社会福祉協議会、連合婦人会
計		57	

第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会 開催基本方針

1 基本方針

第 82 回国民体育大会及び第 27 回全国障害者スポーツ大会は、全ての県民の元気と力を結集して、夢、勇気、感動などスポーツの持つ限りない力と、本県の多彩な魅力を発信する大会として開催します。

大会の開催に当たっては、大会運営の簡素化・効率化を図るとともに、大会終了後を見据え、より多くの県民が各々の関心や適性等に応じて「する」「みる」「ささえる」など様々な形でスポーツに参加できる文化の創造と、地域の魅力発信による経済の活性化等を通じて、「スポーツを通じた元気な長野県づくり」の実現を目指します。

2 実施目標

(1) “スポーツ”で長野県を元気にする大会

人生100年時代と言われる今、スポーツを健康に活かした取組を推進し、スポーツを通じた“健康長寿世界一の信州”の実現を目指すとともに、観光資源とスポーツ資源を融合させた地域活性化等にも取り組み、元気な長野県を推進する大会とします。

(2) “スポーツ”の振興を支える好循環を創出する大会

長野県の地で選手が育ち、その選手が指導者となって次世代の選手を育成するなど、将来にわたり本県のスポーツ振興を支える好循環の形成に努めるとともに、子どもたちが夢や希望を未来へとつなぐことができる大会とします。

(3) “スポーツ”で共生社会づくりを加速する大会

障がい者の社会参加の推進と社会の障がい理解を促進するとともに、障がいの有無に関わらず、スポーツを通じた交流を拡大するなど、誰にでも「居場所」と「出番」があり、多様性を尊重する共生社会づくりを力強く後押しする大会とします。

(4) “スポーツ”の環境づくりを推進する大会

少子高齢化社会を迎え、地域ごとに求められるスポーツ施設に対する需要が変化していく中であって、将来にわたり安全で、適正なスポーツ施設環境を提供するとともに、誰もが生涯を通じて気軽にスポーツに親しめる環境づくりを推進する大会とします。

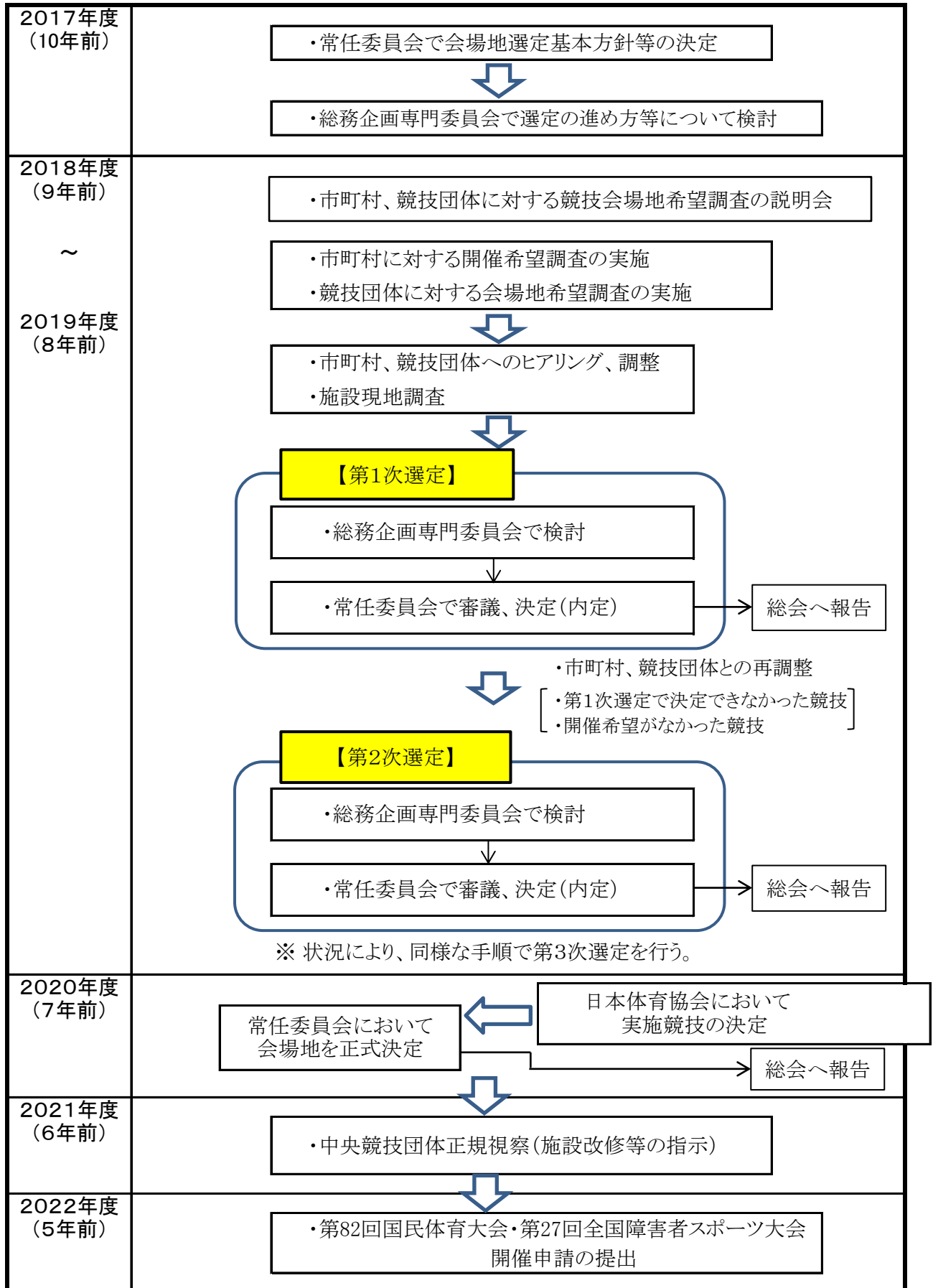
(5) “スポーツ”が長野県のファンを増やす大会

豊かな自然環境、美しい景観など数々の長野県の誇れる魅力を県民一人ひとりが見つめ直し、県内外に発信するとともに、全国から訪れる数多くの来県者を温かいおもてなしの心で迎え、一人でも多くの方に長野県のファンとなっていただける大会とします。

第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会開催に向けたスケジュール(案)

年 度		開催手続	推進体制等
2017年	10年前	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">開催の内々定(7/18) (開催申請書提出順序の了解)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">開催要望書の提出(5/22)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・準備委員会の設置 ・常任委員会の設置 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・専門委員会の設置 (総務企画・競技運営) </div>
2018年	9年前		<ul style="list-style-type: none"> ・準備委員会総会 ・常任委員会 ・各分野の専門委員会の設置(順次) <p>※ 上記の各会議において、開催準備に関する諸事項を審議・検討</p>
2019年	8年前		
2020年	7年前	国体「正式競技」の決定(日体協) ※ 4年ごと見直し	
2021年	6年前	中央競技団体の 正規視察	
2022年	5年前	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">国体「公開競技」の決定</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">開催の内定</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">全障スポ「実施競技」の決定(日障スポ協)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">国体「公開競技」申請</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">開催申請書の提出</div>
2023年	4年前		
2024年	3年前	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">国体「デモンストレーションスポーツ」の決定</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">開催の決定</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;">(文科省・日体協) 会場地総合視察</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">国体「デモンストレーションスポーツ」申請</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 20px; text-align: center;"> 実行委員会の設置 </div>
2025年	2年前		
2026年	1年前	国体・全障スポリハーサル (プレ大会)	
		第82回国民体育大会(冬季大会) 開催	
2027年		第82回国民体育大会(本大会)・第27回全国障害者スポーツ大会 開催	

競技会場地の選定手順について(素案) (先催県を例としたイメージ図)



注) 本資料は、先催県の例を参考に、国体の正式競技に係る競技会場地の選定の流れを示したものであり、今後の具体的な手順、方法などは、総務企画専門委員会において定めていく予定。